

## 3年生のみなさん いよいよ最上級生です 進路（将来の夢や職業など）について考えましょう！

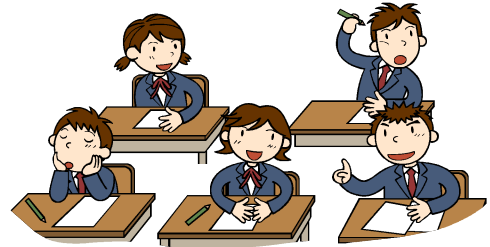
さまざまな教育活動に新型コロナウイルスの影響が心配されるものの、進路を決定する大事な1年が始まりました。この1年間でみなさん一人一人が自分にあった進路を探し出し、切り開いていくことになります。進路と聞くと、真っ先に受験という言葉が思い浮かぶのではないのでしょうか。10か月後にはみなさんの多くが受験に立ち向かうことになるでしょう。しかし、進路はそれだけではありません。一番大切なことは、自分自身の個性や適性を知り、自分の「生き方」を考えていくことです。みなさんそれぞれに個性があるように進路も千差万別です。

現在、多くの高等学校や高等専修学校で特色のある学校づくりが進められており、その結果、教育課程や学科などで多種多様な進路が用意されています。その中から、自分に最もふさわしい進路を選ぶことはなかなか大変なことです。そんな進路選択の一助となるように、この「進路だより」では、学校見学会や奨学金の案内など、進路に関する情報をなるべく多く掲載します。大切なお知らせもありますので、必ず目を通してください。

### 今年一年こんなことを心がけよう

大切な1年です。後悔しないために、次のことを心がけてください。

- 1 先生からの連絡をしっかりと聞こう。
- 2 プリントなどの配付物は、必ず保護者の方に渡そう。
- 3 提出期限を守ろう。  
提出期限に遅れると受け付けてもらえない書類があります。宿題や課題の提出にも期限があります。知らなかったとか提出が遅れたために大切なチャンスを逃すことがないように気をつけてください。
- 4 授業をしっかりと受けよう。  
授業を真剣に受けることがすべての学習の基本です。まず自分の授業態度を反省してみましょう。くれぐれも授業態度が悪いために評価が下がるということがないように気をつけましょう。
- 5 勉強の仕方がわからないときは、まわりの人に質問をしよう。  
「授業の内容がわからない」「勉強の仕方がわからない」などということは、だれにでもあることです。わからないことがあるときは、「先生や友だち」にどんどん聞きましょう。わからないことは一つ一つ解決していくことが大切です。
- 6 一回一回のテストを大切にしよう。  
テストで自分の実力を十分出し切ることができるように、準備（テスト勉強）をしっかりと、テストに臨みましょう。
- 7 計画的に復習を進めよう。  
定期テストに比べ、実力テストで思うように得点できないことがよくあります。実力テストは、年間3回（9月・11月・1月）実施する予定です。計画的に復習を進めて実力をつけましょう。
- 8 学級の中で、責任ある行動をしよう。  
清掃や給食当番や日直など、自分のなすべき活動をしっかりと最後までやり遂げることが大切です。一人一人が責任を果たすことで「ともに進路を切り開いていく学級」ができ、自分も成長できます。
- 9 生徒会活動や部活動に意欲的に取り組もう。  
最上級生として亀崎中を担っていくのが皆さん3年生です。その自覚をもって、それぞれの活動に励んでいきましょう。自分の「生き方」を見つけるのに生徒会活動や部活動は大変役立ちます。新たな亀崎中を築き上げるとともに、自分の力も伸ばしていきましょう。
- 10 学校見学会などに積極的に参加しよう。  
多くの学校で、学校見学会・説明会やオープンスクール、体験授業など、さまざまな名目で見学する機会を設けています。うわさや評判だけで進路先を選ぶのではなく、実際に自分の目で確かめて選ぶことが大切です。



## 11 正しい服装と正しい言葉遣いを心がけよう。

学校見学会などで高校や高等専修学校を訪問するときは、当然、中学生として正しい服装で行かなければなりません。名札やボタン、髪型、スカーフ（女子）などはちゃんとそろっていますか。日頃から正しい服装を心がけましょう。また面接試験ではさまざまな質問をされます。応答の内容はもちろん大切ですが、言葉遣いにも気をつけなければいけません。極度の緊張の中では、思わず普段の会話言葉が出てしまいます。正しい言葉遣いの習慣を身につけましょう。

## 高校を知ろう！

高校は、「中学校における教育の基礎の上に、心身の発達に応じて、高等普通教育及び専門教育を施すこと」（学校教育法）を目的としています。

高校は義務教育ではありませんが、最近は中学校卒業生の大部分が高校へ進学するようになりました。みなさんが高校への進学を希望するにあたり、高校について十分知っておくことが大切です。

まず、高校の種類や学科別の内容・特色などについて紹介します。県内には、下の表に示すような種類の高校があります。

設置者別		高校の種類には県立・名古屋市立高校と私立高校があります。他に独立行政法人国立高等（専門）学校機構があります。
課程別	全日制	昼間登校して学習します。
	定時制	夜間登校して学習します。修業年限は3年以上で一般的には4年で卒業します。刈谷東高校のように、昼間登校する単位制高校もあります。学年区分によらず、必要単位の修得が卒業条件になります。
	通信制	学校から示された教材を自宅で学習し、定められたレポートを提出したり、スクーリングといって、定められた曜日に登校して実技や面接指導を受けたりします。
学科別	普通科	国語、地歴、公民、数学、理科、英語などの普通教科・科目を中心に学習します。
	専門学科	普通教科・科目と、将来の職業等に必要な専門教科・科目を学習します。農業・工業（工科）・商業・家庭・水産・福祉などの職業に関する学科や、美術、外国語、音楽、体育などの学科があります。
	総合学科	普通教科・科目と専門教科・科目を、生徒が自分の興味・関心、進路希望等にあわせ、自分から進んで選択し、学習します。

## 高等学校は、中学校とは違います

### 「自分の進路は自分で決める」

高等学校は、義務教育ではないので、授業料をはじめ教科書類も有料になります（各種減免制度有り）。授業料滞納のために退学になってしまうケースや、定期テストの結果や登校日数、遅刻回数、日常生活における基本的な生活習慣の欠如や生徒指導による自宅謹慎（停学）や留年等で途中でやめてしまったというケースもあります。

途中でやめてしまって、定時制や通信制を受検し直すという生徒もいますが、定時制や通信制は、強い意志がなければ卒業するのは非常に困難です。

立派な社会人として生きがいのある人生を送れるようにするためにも、

- ① 将来どんな職業が自分にあるのか。
- ② どういう進学のコースを選んだらよいか。
- ③ 実現のためにこれからどんな努力が必要なのか。



などについて家族で話し合ってみましょう。

これからの人生を歩むのはみなさん自身です。最終的には自分自身で進路を決定することが大切です。「自分の進路は自分で決める」という自覚が、その後の自分の生活に責任をもつようになり、辛抱強く努力する強い意志や積極的な態度が身につくのだと思います。

### 保護者のみなさまへ

これから1年間、この「進路だより（Dreams）」を通じてご家庭へ進路情報を提供していきます。進路選択には「情報収集」がとても大切になってきます。生徒への連絡と保護者のみなさまへのお願いを兼ねて随時お配りします。必ず目を通していただき、進路選択に役立てていただきたいと思います。

担任を中心に、生徒に寄り添った進路指導を心がけていきたいと考えております。どうぞよろしくお願ひします。

進路指導主事 出口 正樹